

豊橋技術科学大学

未来ビークルシティリサーチセンター 総括シンポジウム

低炭素社会における産業育成および安全・安心なビークルシティ

日時：平成27年3月10日（火） 13:00～17:00

会場：豊橋商工会議所 9F 大ホール

主催：豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター

後援：経済産業省中部経済産業局、国土交通省中部地方整備局、豊橋市、田原市、
豊橋商工会議所、田原市商工会、田原臨海企業懇話会、三河港振興会

【第1部】成果報告

報告1. 「バッテリーレス電動カートの走行実験」	大平 孝
報告2. 「ドライバ個性に着目した社会共生型安全運転支援に関する研究」	章 忠
報告3. 「交通弱者の安全・安心のためのシステムの開発」	金澤 靖
報告4. 「豊橋市における電気自動車導入の環境・経済的影響評価」	宮田 譲
報告5. 「未来ビークルライフに向けたエネルギーの創生と利用」	滝川浩史

【第2部】パネルディスカッション

『低炭素社会における産業育成および安全・安心なビークルシティ』

話題提供1. 「豊橋市における地球温暖化防止の取り組みについて」

豊橋市環境部温暖化対策推進室長 黒柳哲禎 氏

話題提供2. 「三河港における自動車産業の利用状況と港湾整備について」

国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所長 鈴木信昭 氏

話題提供3. 「交通と低炭素社会における取り組みについて」

名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター長 林 良嗣 氏

話題提供4. 「自動車産業の最近の動向と中部地域の取組について」

経済産業省中部経済産業局産業部自動車関連産業室長 柳原和男 氏

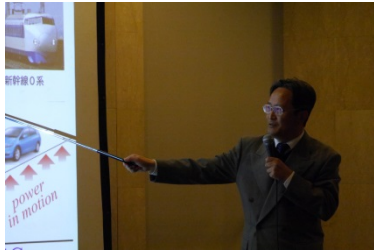
話題提供5. 「クリーンディーゼルエンジンを支える技術取り組み」

株式会社デンソー ディーゼルシステム技術部担当部長 小久保直樹 氏

未来ビークルシティリサーチセンターでは、平成22年度から『サステナブルな社会における未来ビークルシティ事業』において、CO₂を低減する「低炭素社会」と少子高齢化に伴う「安全・安心社会」を重点課題としてとらえ、「持続的に発展可能な社会」にふさわしいビークルシティの構築を目指した調査研究活動を実施してきました。本シンポジウムでは、センター教員による本事業5年間の研究成果報告と、「低炭素社会における産業育成および安全・安心なビークルシティ」というテーマに基づいた、この分野の第一線でご活躍されている方々によるご講演、パネルディスカッションが行われました。

当日は、一時雪が降るなど悪天候のなか、学外から56名・学内から49名の参加がありました。会場ではセンターの研究紹介パネルやデモをご用意し、センターの教員による研究成果報告後、参加された方々はそれらを熱心に見学していました。また、パネルディスカッションにおいても活発な議論がなされ、産・官・学からの様々な視点やパネラー同士のやり取りに会場が沸く場面もあり、本シンポジウムは盛会のうちに終了しました。

第1部



報告1の様子



報告2の様子



報告3の様子



報告4の様子



報告5の様子

第2部



話題提供1の様子



話題提供2の様子



話題提供3の様子



話題提供4の様子



話題提供5の様子



パネルディスカッションの様子



研究紹介パネルの展示とデモの様子